

2024.春

社会福祉法人 知多福祉会
知多市新知字二股10番地の1
TEL:0562-56-1411
FAX:0562-56-1413

特別養護老人ホーム ふれあいの里

Email furesato@ma.medias.ne.jp

Web <https://chitafukushikai.or.jp>

知多福祉会

検索



ふれあい



新施設長あいさつ



施設長 福田 正

このたび、市田政充施設長の後任として施設長に就任しました福田正と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃よりふれあいの里をご利用いただいている皆様を始め、ご家族、地域や関係者の皆様、その他多くの方に温かいご支援とご協力を賜り、心よりお礼と感謝を申し上げます。さて、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類へ移行し間もなく一年となり、コロナ禍前の「日常」を取り戻しつつあるもののウイルス自体が消滅したわけではなく、この3年超の歳月で得た知識や経験を活かし、職員一丸となってご利用者、ご家族の想いを大切にした施設を目指していきたいと思っております。

また、地元住民の皆様からも信頼される、地域に根差した施設となれるよう、日々努力してまいります。今後とも、施設理念であります「ふ（福祉）」「れ（礼節）」「あ（安心・安全）」「い（居心地）」「の温かな心で、ご利用者の皆様が、いつまでもお元気で穏やかに生活し続けていけるようご支援してまいります。微力ではございますが職務に精励してまいります。皆様方には格別のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

節分豆まき会

1月23日 (火)



3年ぶりに大智院の皆様にお越しただき、節分豆まき会を開催しました。素敵な刺繍が施された色鮮やかな羽織りを利用者様に着ていただきました。「わあ」と嬉しそうにされていきました。長谷川住職からのご講話の後、豆まきがスタート。鬼に扮した職員に向かって「鬼は外!」「福は内!」と大きな声で豆を投げつけ、鬼退治は大成功。今年も邪気を払い、利用者様、職員一同、安心・安全に過ごせそうです。



ひなまつり

3月1日 (金)



今年もお雛様を飾り、利用者様に楽しんでいただきました。お昼はちらし寿司、おやつにはひなあられと甘酒を召し上がっていました。



スイーツパラダイス

2月15日 (木)
3月24日 (日)



「いらつしやいませ、ご主人様♥」と白いエプロン姿の職員たちがお出迎え。談話室にしつらえたビュッフェにはショートケーキやロールケーキ、プリンに桃まんじゅう、チョコ大福にポップコーン等々がずらりと並び、目移りしそうなメニューからお好みで選んで、ドリンクと一緒にさあ、召し上がれ! 「たくさんあつて楽しいねえ」「全部欲しいな」「お代わりしていい?」と陽気な声と美味しい笑顔に包まれた楽しい午後のティータイムとなりました。



新入職員紹介 3月1日付



介護職員
ダオ ティ ヒエン

年間行事予定

- 5月21日(火) 居酒屋風パーティー
- 6月18日(火) 運動会
- 7月20日(土) ふれあいの里祭り
- 8月15日(木) 盆供養(龍雲院)
- 9月21日(土) 長寿を祝う会
- 10月22日(火) ハロウィン
- 11月19日(火) ふれあいの里マルシェ
- 12月17日(火) 忘年会
- 1月1日(水) 書き初め、初詣
- 1月1日(水) 書き初め、初詣
- 1月20日(月) 節分豆まき会(大智院)
- 2月18日(火) スイーツパラダイス
- 2月25日(火) ひな祭り
- 3月下旬~4月上旬 花見・いちご狩り

都合により日程及び内容を変更する場合があります。ご了承下さい。

退職あいさつ



前施設長
市田 政充

令和3年4月に施設長に就任して3年、皆様のお引き立てのおかげで、曲がりなりに務めることができました。心より感謝申し上げます。

何もわからないうち、無責任に大役をお受けしたわけですが、毎日が新型コロナウイルスとの戦いでした。目に見えない手ごわい敵との戦いに明け暮れ、失ったものはあまりに大きく、得られたものは、苦しい経験だけであつたように思います。しかしながら、この厳しい戦いを乗り越えてきた職員には、何事にも挫けない強い力が備わつたと思われ、今後、予想のつり越えていけるような気がしています。ぜひ、そんな日々にあつて、私への一番の褒めが、利用者様の笑顔でした。時間が許せば、市松模様のスケジュール帳を片手に、飛び切りの笑顔で施設内巡視に出かけます。手を振りながら「おはよう」「いいお天気ですね」と言葉をお掛けする時、「おはよう」と、手を振り返してくださいます。発語が上手で返して下さいます。優しい笑顔が返ってきます。布団の中で、手が動いているのが分かります。何ものにも代え難い嬉しい瞬間です。沢山の笑顔と元気を頂きました。これから職員にも感じる瞬間を入所者の皆さんにも職員にも感じ続けていた言葉を残し、最後に、私の大好きなこの言葉を残し、副作用のない魔法のお薬